



エイチ・ツー・オー リテイリング 株式会社

平成22年3月期決算発表

補助資料

平成22年5月12日

連結

1. 連結決算の概要	1
2. セグメント別業績と主な子会社の状況	1
3. 設備投資の状況	2
4. 連結貸借対照表の主な増減とその理由	3
5. 有利子負債の状況	3
6. 販売費及び一般管理費の主な内訳	4
7. 特別損益の内訳	4
8. 従業員の状況	4

百貨店事業

1. (株)阪急阪神百貨店の業績	5
2. 店別売上高	5
3. 商品別売上高	6
4. 販売区分別売上高	6
5. 月別売上高前年比の推移	6
6. その他の項目	7

# 連 結

## 1. 連結決算の概要

(単位:百万円)

	平成21年度実績				平成22年度予想			
	上半期	下半期	通期	前期比	上半期	下半期	通期	前期比
売上高	231,144	239,250	470,395	92.3%	214,000	239,000	453,000	96.3%
営業利益	3,141	4,882	8,023	59.8%	2,000	4,200	6,200	77.3%
経常利益	4,433	5,169	9,603	62.8%	2,200	4,300	6,500	67.7%
当期純利益	1,717	1,299	3,016	47.3%	1,100	1,500	2,600	86.2%
減価償却費	4,562	5,834	10,397	102.9%	4,757	5,381	10,138	97.5%
金融収支	491	112	603	75.5%	375	80	456	75.6%
設備投資	20,144	21,327	41,472	158.9%	7,603	25,085	32,688	78.8%
売上高営業利益率	1.36%	2.04%	1.71%	△0.92	0.93%	1.76%	1.37%	△0.34
売上高経常利益率	1.92%	2.16%	2.04%	△0.96	1.03%	1.80%	1.43%	△0.61
1株当たり当期純利益(円)	8.32		14.62	△16.40	5.33		12.60	△2.02

## 2. セグメント別業績と主な子会社の状況

(単位:百万円)

会社名	事業の内容	所有割合	平成21年度実績				平成22年度予想			
			売上高		営業利益		売上高		営業利益	
				前期比		前期増減		前期比		前期増減
㈱阪急阪神百貨店(注)1	百貨店業	100.0%	358,152	91.9%	6,141	△4,957	337,528	94.2%	4,500	△1,641
百貨店事業計			357,951	91.8%	5,815	△4,975	337,348	94.2%	4,000	△1,815
㈱阪食(注)2	スーパーマーケットの経営	100.0%	87,069	102.0%	1,608	+246	90,706	104.2%	1,680	+71
㈱阪急ベーカリー	食料品製造・販売業	100.0%	1,746	105.4%	△19	△57	2,440	139.7%	35	+54
㈱阪急フーズ	食料品製造・販売業	100.0%	2,402	94.8%	166	+11	2,500	104.0%	175	+8
㈱阪急デリカ	食料品製造・販売業	100.0%	7,439	147.5%	13	+68	7,105	95.5%	160	+146
㈱豆狸	食料品製造・販売業	100.0%	1,212	107.3%	161	△12	1,200	99.0%	150	△11
スーパーマーケット事業計			88,440	101.4%	1,425	+254	93,232	105.4%	1,692	+267
㈱阪急商業開発	商業不動産賃貸業	100.0%	5,111	88.3%	362	△359	5,000	97.8%	324	△38
㈱アローズイン阪急	ビジネスホテル業	100.0%	1,923	90.0%	442	△113	1,891	98.3%	417	△25
㈱ハートダイニング	飲食店業	100.0%	-	-	-	-	3,475	90.7%	25	+22
PM事業計(注)3			8,197	91.6%	843	△448	12,344	95.8%	874	+120
㈱阪急キッチンエール	食料品等の個別宅配業	100.0%	6,662	106.3%	70	+30	6,897	103.5%	32	△37
㈱ハートダイニング(注)4	飲食店業	100.0%	3,832	83.1%	2	+23	-	-	-	-
㈱阪急デザインシステムズ	デザイン製作業	100.0%	2,641	94.4%	61	+27	2,750	104.1%	80	+18
㈱阪急メンテナンスサービス	ビルメンテナンス業	100.0%	2,198	86.6%	30	△40	2,002	91.1%	△64	△95
その他事業計(注)3			15,805	67.0%	1,931	△1,476	10,075	90.7%	325	△1,702
連結計			470,395	92.3%	8,023	△5,393	453,000	96.3%	6,200	△1,823

※主な子会社についてのみ記載しているため、各社の数値の合計はセグメント別の合計と一致しません。

(注)1 ㈱阪急百貨店と㈱阪神百貨店は平成20年10月1日付で合併し、㈱阪急阪神百貨店となったため、平成21年度実績の前期比、前期増減については、合併した2社の前年実績を合算して比較しております。

(注)2 ㈱阪食と㈱阪急オアシス、㈱阪急ニッショーストア、㈱阪急ファミリーストア、㈱阪急フレッシュエールは平成20年10月1日付で合併したため、平成21年度実績の前期比、前期増減については、合併した5社の前年実績を合算して比較しております。

(注)3 ㈱阪急製作所、㈱ハートダイニング、㈱エヌ・ティ・イー、㈱阪急アイウェアは平成22年4月1日付でその他事業からPM事業へセグメントを変更しております。なお、平成22年度予想の前期比、前期増減については平成21年度実績を新セグメントに組替えて比較しております。

(注)4 ㈱ビューメックフーズと㈱キャンティーンウエスト、㈱ヘンゼルは平成20年10月1日付で合併し、㈱ハートダイニングとなったため、平成21年度実績の前期比、前期増減については、合併した3社の前年実績を合算して比較しております。

### 3. 設備投資の状況

(単位:百万円)

	平成21年度実績		平成22年度予想	
	金額	前期増減	金額	前期増減
㈱阪急阪神百貨店 (注)1	30,518	+11,890	18,531	△ 11,986
百貨店事業 計	30,518	+11,890	18,531	△ 11,986
㈱阪食 (注)2	2,463	+470	1,751	△ 711
㈱阪急ベーカリー	405	+323	12	△ 393
㈱阪急フーズ	29	△ 16	37	+7
㈱阪急デリカ	29	△ 1,762	51	+21
㈱豆狸	13	△ 49	39	+25
スーパーマーケット事業 計	2,939	△ 1,034	1,890	△ 1,049
㈱大井開発	2,998	+2,905	7,896	+4,898
㈱阪急商業開発	143	+63	481	+338
㈱アワーズイン阪急	6	△ 21	—	△ 6
㈱ハートダイニング	—	—	3	△ 38
PM事業 計 (注)3	3,201	+2,990	8,542	+5,278
エイチ・ツー・オー リテイリング㈱	4,555	+1,822	2,915	△ 1,639
㈱阪急キッチンエール	94	△ 39	495	+400
㈱ハートダイニング (注)4	41	+4	—	—
㈱ウイズシステム	11	+8	163	+151
その他事業 計 (注)3	4,812	+1,530	3,724	△ 1,026
合計	41,472	+15,376	32,688	△ 8,783

※総額及びセグメント別の合計は、単純合算によるものです。

※主な子会社についてのみ記載しているため、各社の数値の合計はセグメント別の合計と一致しません。

(注)1 ㈱阪急百貨店と㈱阪神百貨店は平成20年10月1日付で合併し、㈱阪急阪神百貨店となったため、平成21年度実績の前期増減については、合併した2社の前年実績を合算して比較しております。

(注)2 ㈱阪食と㈱阪急オアシス、㈱阪急ニッショーストア、㈱阪急ファミリーストア、㈱阪急フレッシュエールは平成20年10月1日付で合併したため、平成21年度実績の前期増減については、合併した5社の前年実績を合算して比較しております。

(注)3 ㈱阪急製作所、㈱ハートダイニング、㈱エヌ・ティ・イー、㈱阪急アイウェアは平成22年4月1日付でその他事業からPM事業へセグメントを変更しております。なお、平成22年度予想の前期増減については平成21年度実績を新セグメントに組替えて比較しております。

(注)4 ㈱ヒューメックフーズと㈱キャンティーンウエスト、㈱ヘンゼルは平成20年10月1日付で合併し、㈱ハートダイニングとなったため、平成21年度実績の前期増減については、合併した3社の前年実績を合算して比較しております。

#### 4. 連結貸借対照表の主な増減とその理由

(単位:百万円)

科 目	当期末	前期末	増減	主な増減理由
(資産の部)	344,699	323,044	+21,655	
流動資産	88,635	89,344	△ 708	
固定資産	256,063	233,700	+22,363	
建物及び構築物	46,313	44,592	+1,721	阪急うめだ本店一期棟開業による増加 他
投資有価証券	70,797	64,163	+6,633	時価評価差額の増加
差入保証金	54,010	40,955	+13,055	阪急うめだ本店一期棟敷金 他
(負債の部)	185,133	169,049	+16,083	
流動負債	82,621	88,845	△ 6,223	
店舗建替損失引当金	-	3,227	△ 3,227	阪急うめだ本店一期工事分取崩
固定負債	102,511	80,204	+22,307	
長期借入金	40,755	20,921	+19,834	借入による増加+20,000、返済による減少△166
(純資産の部)	159,566	153,994	+5,571	
利益剰余金	96,044	95,607	+436	当期純利益+3,016、剰余金の配当△2,579
その他有価証券評価差額金	8,932	3,903	+5,028	時価評価差額の増加(法人税相当額控除後)

#### 5. 有利子負債の状況

(1) 有利子負債の推移

(単位:百万円)

科 目	当期末	前期末	増減
有利子負債合計	60,921	41,159	+19,762
1年内返済予定の長期借入金	166	238	△ 72
社債	20,000	20,000	-
長期借入金	40,755	20,921	+19,834

(2) 社債の明細

(単位:百万円)

会社名	銘 柄	当期末	前期末	発行年月日	償還期限
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社	2011年満期円貨建転換 社債型新株予約権付社債	20,000	20,000	平成16年 8月16日	平成23年 8月16日

## 6. 販売費及び一般管理費の主な内訳

(単位:百万円)

科 目	当期	前期	対比	売上構成比		販管費構成比	
					増減		増減
販売費及び一般管理費	123,344	132,079	93.4%	26.22%	+0.30	100.00%	—
人件費(報酬・通勤交通費含む)	51,255	54,959	93.3%	10.90%	+0.11	41.55%	△ 0.06
賃借料	22,013	23,050	95.5%	4.68%	+0.16	17.85%	+0.40
宣伝装飾費	6,367	7,271	87.6%	1.35%	△ 0.07	5.16%	△ 0.34
減価償却費	10,153	9,882	102.7%	2.16%	+0.22	8.23%	+0.75
委託作業費	6,694	7,500	89.2%	1.42%	△ 0.05	5.43%	△ 0.25
販売手数料	3,856	4,395	87.7%	0.82%	△ 0.04	3.13%	△ 0.20
運搬費	5,101	5,785	88.2%	1.08%	△ 0.05	4.14%	△ 0.24
その他	17,903	19,234	93.1%	3.81%	+0.03	14.51%	△ 0.05

## 7. 特別損益の内訳

(単位:百万円)

	当期	備 考
特別利益	2,197	
固定資産売却益	1,993	鶴野町土地売却益(H2Oリテイリング)
関係会社株式売却益	170	江坂運輸(株)、阪神運送(株) 株式売却益(H2Oリテイリング、阪急阪神百貨店)
投資有価証券売却益	33	国債売却益(阪神みどり会)
特別損失	6,034	
減損損失	3,049	神戸阪急 他(阪急阪神百貨店)2,782、くずは店 他(阪食)149 他
店舗閉鎖損失	1,342	四条河原町阪急閉鎖関連損失見込額(阪急阪神百貨店 他)
固定資産除却損	860	売場改装に伴う除却(阪急阪神百貨店) 他
新店舗開業費用	326	阪急うめだ本店一期棟開業に伴う費用(阪急阪神百貨店)
退職給付制度改定損	236	旧阪神百貨店退職金制度統合に伴う費用(阪急阪神百貨店)
店舗建替関連損失	153	阪急うめだ本店一期工事に伴う撤去費用(阪急阪神百貨店) 他
その他	64	

## 8. 従業員の状況

(単位:人)

	当期末		前期末	
		( )		( )
百貨店事業	3,504	(1,772)	3,679	(1,656)
スーパーマーケット事業	1,017	(3,542)	976	(3,492)
PM事業	85	(207)	86	(192)
その他事業	761	(1,415)	1,089	(2,314)
合 計	5,367	(6,936)	5,830	(7,654)

※従業員数は期末就業人員数(他社への出向者を除き、受入出向者・執行役員を含む)

※( )内は、臨時従業員の期中平均人数

## 百貨店事業

### 1. (株)阪急阪神百貨店の業績

(単位:百万円)

	平成21年度実績		平成22年度予想	
	金額	前期比	金額	前期比
売上高	356,441	91.8%	336,000	94.3%
売上総利益	89,987	88.5%	83,361	92.6%
その他の営業収入	1,711	106.0%	1,528	89.3%
営業総利益	91,699	88.8%	84,889	92.6%
販売費及び一般管理費	85,557	92.8%	80,389	94.0%
営業利益	6,141	55.3%	4,500	73.3%

### 2. 店別売上高

(単位:百万円)

	平成21年度実績		平成22年度予想	
	金額	前期比	金額	前期比
阪急うめだ本店(注)1	144,075	83.4%	124,775	86.6%
阪神梅田本店	92,185	97.8%	94,425	102.4%
千里阪急	17,254	92.3%	16,515	95.7%
堺 北花田阪急	10,224	98.3%	10,175	99.5%
川西阪急	18,636	92.5%	17,960	96.4%
宝塚阪急	9,302	90.4%	8,880	95.5%
西宮阪急(注)2	19,190	253.7%	20,325	105.9%
神戸阪急	9,913	83.8%	8,460	85.3%
三田阪急	1,439	93.8%	1,405	97.6%
あまがさき阪神(注)3	2,017	-	4,010	198.8%
阪神・にしのみや	4,736	94.2%	4,560	96.3%
阪神・御影(注)4	1,788	60.5%	1,225	68.5%
さんのみや・阪神食品館	1,201	90.1%	-	-
四条河原町阪急	4,574	81.5%	1,860	40.7%
有楽町阪急	9,885	81.4%	8,490	85.9%
都筑阪急	8,339	90.9%	7,835	93.9%
博多阪急(注)5	-	-	3,700	-
店舗事業計	354,765	92.4%	334,600	94.3%
広域事業	1,675	37.6%	1,400	83.6%
合計	356,441	91.8%	336,000	94.3%

(注)1 イングス館、メンズ館を含む

(注)2 平成20年11月26日開店

(注)3 平成21年10月20日開店

(注)4 平成21年8月5日より(株)阪急が運営する阪急オアシスを食品売場に導入し、それに伴う売上高は、スーパーマーケット事業に計上されております。

(注)5 平成23年春開店予定

### 3. 商品別売上高

(単位:百万円)

	売上高			粗利益率		
	前期比	構成比	構成比増減	増減		
紳士服・洋品	26,243	90.2%	7.4%	△0.1	31.37%	△0.74
婦人服・洋品	71,604	86.2%	20.1%	△1.3	30.50%	△1.21
子供服・洋品	12,143	94.9%	3.4%	+0.1	25.68%	△0.51
呉服・寝具その他の衣料	14,839	93.2%	4.2%	+0.1	30.64%	△0.68
衣料品計	124,832	88.6%	35.0%	△1.3	30.23%	△1.02
身の回り品	49,718	90.2%	13.9%	△0.2	28.16%	△1.00
家具	2,637	72.1%	0.7%	△0.2	21.57%	△1.67
家電	496	70.0%	0.1%	△0.0	15.90%	+0.41
家庭用品	10,416	105.7%	2.9%	+0.4	26.60%	△1.72
家庭用品計	13,550	95.3%	3.8%	+0.1	25.23%	△1.14
生鮮食品	25,526	95.0%	7.2%	+0.2	19.20%	△0.70
菓子	36,009	106.4%	10.1%	+1.4	17.02%	△0.37
惣菜	31,102	95.4%	8.7%	+0.3	18.78%	△0.41
その他食料品	21,592	87.4%	6.1%	△0.3	23.95%	+0.18
食料品計	114,231	96.8%	32.0%	+1.7	19.30%	△0.50
食堂・喫茶	8,218	101.4%	2.3%	+0.2	17.52%	+0.15
化粧品	22,603	98.8%	6.3%	+0.5	27.88%	△0.49
美術・宝石・貴金属	8,892	86.9%	2.5%	△0.1	22.29%	△0.32
その他雑貨	9,427	68.0%	2.6%	△0.9	20.91%	△1.95
雑貨計	40,924	87.1%	11.5%	△0.6	25.06%	△0.42
サービス	3,248	101.6%	0.9%	+0.1	23.14%	△1.10
その他	1,715	93.4%	0.5%	+0.0	19.59%	△0.05
合計	356,441	91.8%	100.0%	-	25.25%	△0.95

※ 平成20年11月より、システム統合に伴い、阪神百貨店の一部商品分類組替えを行いました。  
 なお、前期比については、組替え前の前年実績を合算して比較しております。

### 4. 販売区分別売上高

(単位:百万円)

	売上高			
	前期比	構成比	構成比増減	
現金・券類	128,352	87.6%	36.0%	△1.7
カード	212,278	96.2%	59.6%	+2.7
(自社カード)	156,478	99.8%	43.9%	+3.5
(他社カード)	55,800	87.4%	15.7%	△0.8
その他(注)	15,810	74.6%	4.4%	△1.0
合計	356,441	91.8%	100.0%	-

(注) 外商受注(掛売)等

### 5. 月別売上高前年比の推移

(%)

全 店	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期	通期
	93.4	90.4	95.2	90.5	94.2	98.0	93.5	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期	
	90.2	88.4	90.3	89.8	91.3	92.1	90.3	91.8

## 6. その他の項目

### (1) 従業員の状況

人数	平均年齢	平均勤続年数
3,504 (1,772) 人	41.3 才	20.5 年

※従業員数は期末就業人員数(他社への出向者を除き、受入出向者・執行役員を含む)

※( )内は、臨時従業員の期中平均人数

### (2) 単位当たり売上高

(単位:千円)

	当期	備考
1人当たり売上高	68,718	売上高÷期中平均従業員数(期中平均臨時従業員含む)
1㎡当たり売上高	1,303	売上高÷期中平均営業面積

### (3) 店別営業面積、営業日数と入店客数

	営業面積(㎡)	営業日数(増減)	入店客数(千人)	前期比
阪急うめだ本店(注)1	50,114	361 (-3)	41,335	89.4%
阪神梅田本店	53,395	364 (+1)	45,065	101.7%
千里阪急	13,803	364 (±0)	6,097	93.2%
堺 北花田阪急	16,000	365 (±0)	7,450	101.2%
川西阪急	15,528	364 (±0)	6,333	92.1%
宝塚阪急	7,191	364 (±0)	(注)2 -	-
西宮阪急(注)3	25,000	365 (+234)	11,996	-
神戸阪急	33,278	365 (±0)	2,910	88.1%
三田阪急	2,143	364 (±0)	(注)2 -	-
あまがさき阪神(注)4	5,329	168 (-)	(注)2 -	-
阪神・にしのみや	4,998	364 (+1)	4,411	97.6%
阪神・御影	3,726	363 (+1)	4,506	120.3%
さんのみや・阪神食品館	1,276	362 (+1)	4,628	97.6%
四条河原町阪急	9,366	364 (±0)	3,440	90.7%
有楽町阪急	11,445	364 (±0)	3,896	86.4%
都筑阪急	16,352	364 (±0)	5,509	97.4%
合計	268,943		147,579	99.7%

※面積は当期末時点

(注)1 イングス館、メンズ館を含む

(注)2 入店客数計測器を設置していないため

(注)3 平成20年11月26日開店

(注)4 平成21年10月20日開店